

「スマイルシティふくろい」の実現に向けた様



河川堤防草刈りの負担軽減に向けた「ラジコン草刈機」活用の実証実験

親しみのある河川空間の維持等のためには、堤防の定期的な草刈りが欠かせません。市では、地域での河川愛護活動等における草刈作業の負担軽減や効率化を目指して、遠隔操作可能なラジコン草刈機の導入に向けた検証を行っています。 ⑩維持管理課管理係 TEL44-3130

●危険な重労働が軽作業に！ 地域での人手不足対策にも

ラジコン草刈機を使うことで、これまで「肩掛け式草刈り機」を中心に人力で行っていた危険を伴う重労働が、軽作業へと変わります。市では、自治会や地域の河川愛護団体等を対象にラジコン草刈機の実演や操作体験を行い、評価を確認した上で導入を検討していきます。

【ラジコン草刈機の仕様】 刈幅:70cm 重量:365kg
使用最大傾斜角:45度 標準作業量:3,500m²/日程度



パワフルに草を刈っていくラジコン草刈機。ぜひ動画をご覧ください↑



ラジコンで草刈りなんて、便利な時代になったものです



市職員向けに行われた説明会



刈った後の草はこんな感じ

ヤギによる草刈りも



たぐさん食べてくれるかな？

環境にやさしい除草の検証として、ヤギによる除草実験も行っています。春岡多目的広場北側で10月中旬まで放牧中です。



出典：広報ふくろい

水田作 ラジコン草刈機の導入による中山間地での畦畔草刈り作業の省力化 【38】

経営体の概要

- ・所在地:岡山県新見市
- ・経営体名:上原 E F 株式会社
- ・栽培作物・作付面積:水稻21ha
- ・農業従事者数:3人(令和6年4月現在)

導入技術

- ・ハイブリッドラジコン草刈機「神刈」(株)atex製



作動中のラジコン草刈機

ラジコン草刈機による草刈り後の畦畔

導入経緯

- 新見市は全域が中山間地で、水田における畦畔率は13.22%(岡山県平均8.98% R4年度作物統計調査)とかなり高く、草刈り作業にかかる労力が大い。
- 特に高齢者にとっては急斜面での草刈り作業は危険である。
- そこで、草刈り作業の省力・軽労化を目的に、令和元年度にラジコン草刈機を1台購入した。

取組の特徴・効果

- 畦畔の草刈り作業について、ラジコン草刈機では、慣行の刈り払い機と比較して、作業時間が1/8程度にまで短縮された。作業員への聞き取り調査では、体の負担も大幅に軽減されたことが確認された。
- 急斜面での草刈り作業も可能。また、遠距離から操作するため、キックバックや小石が飛散する等のリスクが軽減された。
- ラジコン草刈機による草刈り作業は、安全でゲーム感覚でできるため「楽しい農業」が実践できている。
- 畦畔の草刈り作業の高い省力・軽労効果と安全性が確認されたため、今後は、大規模経営体を中心に、ラジコン草刈機の導入による規模拡大を推進していく。

出典：農林水産省